

芽吹

第1学年通信 第11号

令和元年6月10日(月)

5月7日(火) 校内陸上記録会を終えての感想

校内陸上大会から1か月…時間が過ぎるのは、あっという間ですね!各学級からの校内陸上記録会感想を紹介します。

今年の陸上記録会でいい成績を残すことができませんでした。とても悔しかったです。けれど、八の字跳びでは優勝することができました。みんな大きな声を出したり、そしてみんなで優勝を喜ぶことができました。とてもうれしかったです。

個人ではいい成績が出せなかったのですが、来年はいい成績になって、そして県東地区陸上に出来るようにがんばっていきたいです。この記録会を通して、クラスの団結力が高まったと思います。

校内陸上記録会を終えて、私は千五百メートルに出ました。順位は四位でしたが、自分の自己ベストを出せてよかったと思います。もっと体育の時間でも練習をもっとやれば、いい記録が出せたのかなと反省しています。他にも体育系の行事があるので、もっと練習してなんでも努力していききたいと思います。

八の字跳びでは、B組のみんなで力を合わせて跳べたのがうれしかったです。協力し合い、声を出してやり抜くことができました。

B組の「絆」という字を縄跳びで出せたいと思います。

校内陸上記録会を終えて、一年A組が学年男子優勝、総合優勝、八の字跳び四百四十四回で第二位という結果で終わりました。

僕は、砲丸投げで練習よりいい結果が出たので、うれしかったです。

八の字跳びでは、目標の四百五十回はあと二回でいけなかったけれど、クラスの人ひとりひとりの本気の姿が見れたので、良かったです。だからこの校内陸上記録会はずごくいいものだと思いました。

今回、初めて校内陸上記録会に参加し、私は千五百メートルに出場しました。ゴールデンウィーク中はあまり休みがなく、ほとんど動いていたおかげでいつもより速く走ることができ、一位になることができました。ゴールした時はとても疲れたけれど、うれしい気持ちでいっぱいになりました。

また、県東地区陸上に参加する選手に選ばれました。練習はともきつく、朝練と放課後練があり、二十分間走や十二本ダッシュなどとてもきつかったです。けれど、一年生の中で県東地区に出てみたいという思いで、毎日の練習をがんばりました。毎日きつい練習をしていたので、タイムが少しずつ上がっていくことがとてもうれしかったです。本番の県東地区陸上の選手には選ばれなかったけれど、今まで練習してきたよかったなという「達成感」がとても大きかったです。

このことを生かして部活や勉強も挑戦していきたいです。

僕は、砲丸投げに出場しました。練習では、砲丸を前に出すというのを意識していました。本番ではいつも通り、砲丸を前に出すということを意識して行いました。

次に、クラスで八の字跳びをしたことについて書きます。今年の八の字跳びは、賞状をもらえませんでした。しかし、この八の字跳びを通してあることをもらいました。それは「団結」。

みんなが団結して八の字跳びをした。それによってみんなの友情等も深まり、体育祭等でみんなが力を合わせる競技等では、八の字跳びを思い出して、次につなげたいです。

私は、初めての校内陸上記録会で、楽しく一生懸命活動することができました。

私は個人種目で五十メートルハードルに出場しました。緊張して、ハードルを倒してしまい、練習の成果を発揮することができませんでした。でも一生懸命走ることができたので良かったです。

また、待ち時間に走っている人の応援をすることも、楽しんで行うことができました。

一年女子の部で優勝することができて、うれしかったです。

+++++ 今週の予定 +++++

- 12日(水) 小中連携あいさつ運動(A・B・C組の三笠小学校卒業生が参加)、内科検診
14日(金) 管理訪問(特別日課[午前中短縮45分授業・午後通常授業])、漢字検定(16:10~)

